



1930年、
イギリスのリーズ大学の
アシットバリー教授が最初に始めた

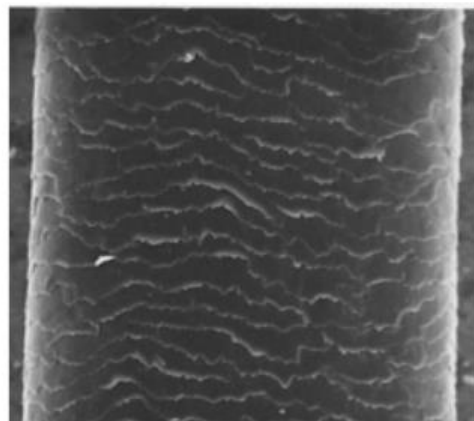
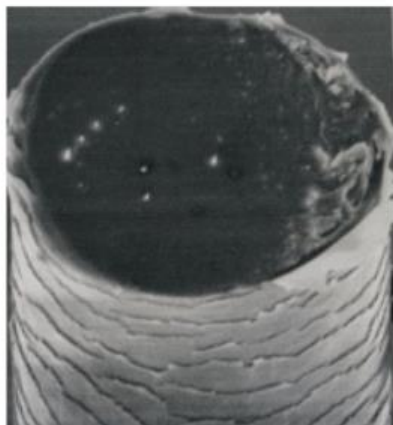
毛髪構造を研究するきっかけは
モーツァルトの髪の毛だった！

毛髪構造の研究というのは1930年、イギリスのリーズ大学のアシットバリー教授が最初に始めました。アシットバリー教授は X 線を使って、生体に関する構造解析を行った研究を初めて行いました。X 線というのは1985年にレントゲンが発見したのですが、なぜアシットバリー教授はそうしたのか？ 毛髪の構造というのは非常に複雑であるということは当時も分かっていたんですが、その構造がどんなものだから非常に興味を持っていたんですね。

ある時にアシットバリー教授は、イギリスの博物館に残っていたある有名な人の毛髪を見つけたんです。それは音楽家・モーツァルトの髪の毛でした。彼は、天才モーツァルトの髪の毛は、普通の人と違う構造なのではないかと考えました。そして自分の髪の毛とモーツァルトの髪の毛を X 線で撮影して実際に比べてみたわけです。すると全く同じパターン（構造）だったわけです。天才モーツァルトの髪の毛の構造と自分の髪の毛の構造が一緒だということにアシットバリー教授はショックを受けた。そのことによって毛髪構造の研究に最初にチャレンジすることになったわけなんです。

つまりそのショックがイニシエーション（引き起こし）になった。私たちも同じで、何かに感動を覚えることが研究の端緒になるわけですね。では、キューティクルの話を始めましょう！

電子顕微鏡写真



■毛髪を電子顕微鏡写真で見ると、キューティクルが何枚も重なっていることがわかる。日本人の毛髪はキューティクルが8層～10層くらい重なっていると言われている。